

日本フェアプレー大賞 2018表彰状贈呈式

日常からフェアプレーを实践

日本フェアプレー大賞2018の表彰状贈呈式が、4月3日に都内で開催されました。この賞は、スポーツの場面で、体験した、見た、感動した、みんなに伝えたい「フェアプレー」エピソードを全国から募集し、優秀な作品を表彰する活動です。
900作品の中から、大賞を受賞し



下田さん ヨーコ セッターランド常務理事



たのは、神戸大学附属中等教育学校・下田俊輔さんのフェアプレーと共に。下田さんが熱心に取り組んでいるサッカー部での活動を通して感じたフェアプレーについて書いた作品です。
下田さんは、特別なことではなく、普段から行っていることを書いたので、とても驚いたと受賞の感想を話しました。日本スポーツ協会のヨーコセッターランド常務理事は、このような素晴らしい内容を、日常的に実践していることに感動した。良きライバル



、対戦相手がいなければいい試合は成立しない」と評価しました。

チームの良い雰囲気を作る

下田さんは、幼稚園の頃に通っていたサッカースクールで、フェアプレーの精神について教えてもらい、その頃から現在まで、継続して行動に移してきたことで、現在のチームにも良い雰囲気が生まれてきたと言います。

フェアプレーへの思い

最後に下田さんは、「先生や周りの人からの支えや応援に感謝しながら、フェアプレーを続けていきたい。サッカーから学ばずにはたくさんある。スポーツをしている以上は勝ちにこだわり、その上で正々堂々とプレーしていきたい」と、フェアプレーへの思いを語りました。



大賞作品 フェアプレーと共に

下田 俊輔さん



日本フェアプレー大賞 エピソード募集!!

スポーツ現場や日常生活において、あなたが実践した、見た、感動したフェアプレーなど、みんなに伝えたい「フェアプレーエピソード」をお送りください。

応募されたエピソードの中から、最も共感を呼ぶエピソードを日本フェアプレー大賞2019として選ばさせていただきます。

【募集要項】

- 応募方法 エピソード800文字以内を日本フェアプレー大賞2019事務局まで郵送またはフェアレキヤンペンホームページから応募ください。
- 応募資格 日本在住者
- 募集期間 2018年5月21日(月)〜12月31日(日)まで
- 大賞発表 日本フェアプレー大賞2019選考委員会において大賞作品を選定の上、2019年3月に発表する予定です。

※大賞作品は漫画化し、フェアプレーニュースに掲載します。

ヨーコ セッターランド常務理事から表彰状を贈呈される下田さん